

「第1回 TRIZシンポジウム」プログラム

[別紙 1]

(敬称略、一部変更の可能性もあります) 2005. 6. 9

9月1日(木)

13:30	.	受付開始	.	.
14:00 - 14:20	開会	開会挨拶	.	TRIZシンポジウムの趣旨
14:20 - 15:30	講演	基調講演(1)	中川 徹 (大阪学院大)	新しい世代のやさしいTRIZ
15:50 - 16:30	発表	一般発表(1)	有田節男 (日立製作所)	電気機器システム開発における適用事例と新旧矛盾マトリックスの総合的比較評価
16:30 - 17:10	発表	一般発表(2)	V. Krasnoslobodtsev (米国)	TRIZ Application in Development of Climbing Robot
17:30 - 18:10	発表	一般発表(3)	熊谷浩一 (松下電器産業)	松下電器グループにおけるTRIZの推進活動について
18:30 - 20:10	.	レセプション	.	(立食、自由交流)
20:10 - 21:40	.	交流会	フリーディスカッション	(テーマ例: TRIZの推進法、TRIZの適用法など)

9月2日(金)

8:40 - 9:00	.	挨拶	.	日本TRIZ協議会について
9:00 - 10:20	講演	基調講演(2)	Darrell Mann (英国)	TRIZ Critical SWOT: Systematic Innovation Today and Tomorrow
10:40 - 11:20	発表	一般発表(4)	古謝秀明 (富士写真フイルム)	USITにおける問題分析法のアレンジによる富士フイルム流技術問題分析法の確立
11:20 - 12:00	発表	一般発表(5)	野田明彦他 (富士ゼロックス)	立体文字印刷の課題へのUSITの適用
12:00 - 12:20	.	.	ポスター発表者全員	ポスター発表の概要紹介
12:20 - 13:20	.	昼食	.	.
13:20 - 14:00	発表	一般発表(6)	Kevin Rea (米国)	TRIZ for Software: Object-Oriented Programming Reviewed
14:00 - 14:40	発表	ベンダ発表(1)	小西慶久 (三菱総研)	企業における効果的なTRIZ推進方策および体制に関する提案(欧米企業、コンサルタントの調査をもとに)
15:00 - 15:40	発表	ベンダ発表(2)	黒澤慎輔 (産業能率大)	TRIZの歴史と問題解決ツールの変遷。その活用法
15:40 - 16:20	発表	ベンダ発表(3)	堀田政利 (創造開発イニシアチブ)	TRIZの普及・導入のためのSKIのアプローチ: Mannの体系的技術革新とCREAX社ソフトウェア

16:40 - 18:00	ポスターとデモのセッション	ポスター発表・討論 デモとPR	高原利生 石田厚子 (日立製作所) 澤口 学 (産業能率大) 片岡敏光 (パットブレーション) (MRI システムズ) (産業能率大) (創造開発イニシアチブ)	新しいオブジェクトの捉え方とASITの拡張 先進ビジネスモデル発想への新旧矛盾マトリックス適用比較 MOT (技術経営) 教育に役立つTRIZ TRIZと請求項記述言語 (PCML) との連携による知的創造サイクルの促進 . . .
18:00 - 19:00	.	(夕食)	.	.
19:00 - 21:00	.	交流会	フリーディスカッション	(テーマ例: TRIZの推進法、TRIZの適用法など)

9月3日(土)

8:40 - 9:20	発表	一般発表 (7)	Ik-Cheol Kim (韓国)	問題の理解と分析
9:20 - 10:00	発表	一般発表 (8)	高橋文信 (日立製作所)	TRIZ-AFDとKT-PAによる製品不具合の原因究明比較試験
10:00 - 10:40	発表	一般発表 (9)	桑原正浩 (アイデア)	TRIZによる問題解決への思考プロセス
11:00 - 11:40	発表	一般発表 (10)	長谷川公彦 (佐野国際特許事務所)	創造活動としての「特許明細書の作成」の提案
11:40 - 12:20	発表	一般発表 (11)	西村公男 (日産自動車)	TRIZを利用した効率的な特許網の形成
12:20 - 13:20	.	(昼食)	.	.
13:20 - 14:00	発表	一般発表 (12)	海野 誠 (川崎重工)	VE (VM) の視点から見たTRIZの利用法について
14:00 - 15:00	.	総合討論とまとめ	.	日本におけるTRIZの普及・推進・適用のしかた (事前アンケートから抽出した質問をもとに)